

最終学歴	東京水産大学大学院 水産学研究科 資源育成学専攻 博士後期課程 修了
称号/学位	博士(水産学)
専攻(専門分野)	栄養学, 水産食品学, 海洋生態学, 生物学
研究テーマ	水産生物のうまみの実態解明、特に河口域の二枚貝(ヤマトシジミ、ホンビノス)の種、地域、季節、生態等の違いとの関連、食文化
所属学会/団体	日本ベントス学会 / 日本甲殻類学会 / 日本プランクトン学会 / 日本貝類学会 / 日本栄養改善学会

## 主要業績

### 【著書】

- 『健康と医療福祉のための栄養学』(共著) 渡邊早苗・寺本房子・松谷美和子・土谷昌広・小野若菜子編著, 医歯薬出版(2018.12) pp.36-41担当
- 『スタンダード人間栄養学「基礎栄養学」第2版』(共著) 五明紀春・渡邊早苗・山田哲夫・宮崎由子編著, 朝倉書店(2017.4) pp.54-63担当
- 『栄養士養成課程のための栄養学 実験実習・演習—基礎と応用—』(共著) 渡邊早苗・山田和彦編著, 建帛社(2016.11) pp.2,4-5,10-15担当
- 海洋生物コード(プランクトン) 2001年版, 2002. 日本海洋データセンター(JODC)海上保安庁、水路部

### 【学術論文】

- 極彩色で金属光沢となる甲殻類プランクトン(橋詰和慶) 海洋と生物, 41(6): 555-560, 2019
- 東京湾三番瀬に侵入した米国由来のホンビノスガイ(*Mercenaria mercenaria*)の個体群動態について. (橋詰和慶・鑑迫典久) 戸板女子短期大学研究年報, 60: 9-15, 2018
- 旧江戸川支流、左迫川におけるヤマトシジミ(*Corbicula japonica*)の個体識別による成長について. (橋詰和慶・木内秋恵・高木嘉雄) 戸板女子短期大学研究年報, 59: 19-25, 2017
- 東京湾の移入種、ホンビノスガイ(*Mercenaria mercenaria*)の雌への成熟について. (橋詰和慶・山田和彦) 戸板女子短期大学研究年報, 58:47-51, 2016
- Life history characteristics of the surf clam *Mactra veneriformis* (Bivalvia: Veneroida) on the sandy tidal flat of Tokyo Bay, Japan. (K. Hashizume, N. Tatarazako, K. Kohata, Y. Nakamura & M. Morita) Pacific Science, 66(3):335-346, 2012

- Comparative morphology of the thelycum of the planktonic shrimp genus *Lucifer* (Crustacea: Decapoda: Luciferidae) and its significance in the taxonomy. (K. Hashizume)  
Publications of Seto Marine Biological Laboratory, 40(1):97-105, 2004
- 冬季日本海東部沖合における大型カイアシ類群集と各水系の環境との関係. (橋詰和慶・品川汐夫)うみ(日仏海洋学会誌), 41: 1-14, 2003
- Larval development of seven species of *Lucifer* (Dendrobranchiata, Sergestoidea), with a key for the identification of their larval forms. F.R.Scharman & J.C.vonVaupel Klein eds., "Crustaceans and the Biodiversity Crisis" Vol.1: pp.753-779, 1999. Brill, Leiden, The Netherlands.

【賞罰】

- 財団法人日本水路協会第十七回水路技術奨励賞受賞(2003年3月)

